

第9回 食品産業もったいない大賞 審査委員長賞

行き場を失った廃棄予定食品の再流通 を通じた食品ロス削減と消費者啓蒙

2022年1月28日

合同会社ファンタイム

代表社員 松井 順子

<https://fun-time.co.jp/>

当社について

- ▶ 食品ロス削減を目指す訳あり食品スーパー『マルヤス』運営会社です。
 - ・ 都内・埼玉に4店舗運営
 - ・ 食品ロス削減や激安食品の販売など注目を集め、テレビで50回以上報道。
 - ⇒NHKドキュメント72時間、テレビ東京WBS等
 - ・ 国内食品ロスの「1万分の1」を削減中。



環境省「令和3年 気候変動アクション環境大臣表彰」受賞

当社のモットー

1. できるだけ買取要請を断らない

⇒「賞味期限切れ」歓迎！缶詰なら2-3年超過OK♪

⇒「季節外れ」歓迎！初夏に鏡餅や節分豆よろこんで♪

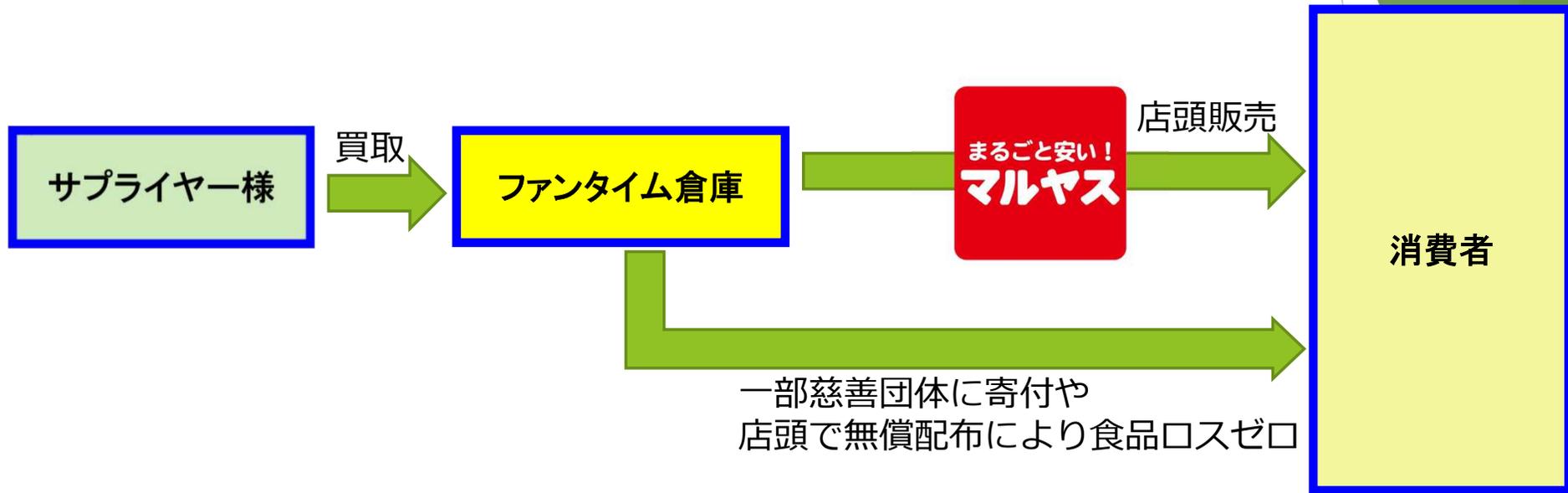
2. とにかく捨てない

⇒売れる値段で売る「1円」「9円」

⇒それでも売れなければ無償配布

年間600トンの食品ロス削減

商流について





マルヤス店外、店内

東京五輪余剰品販売協力



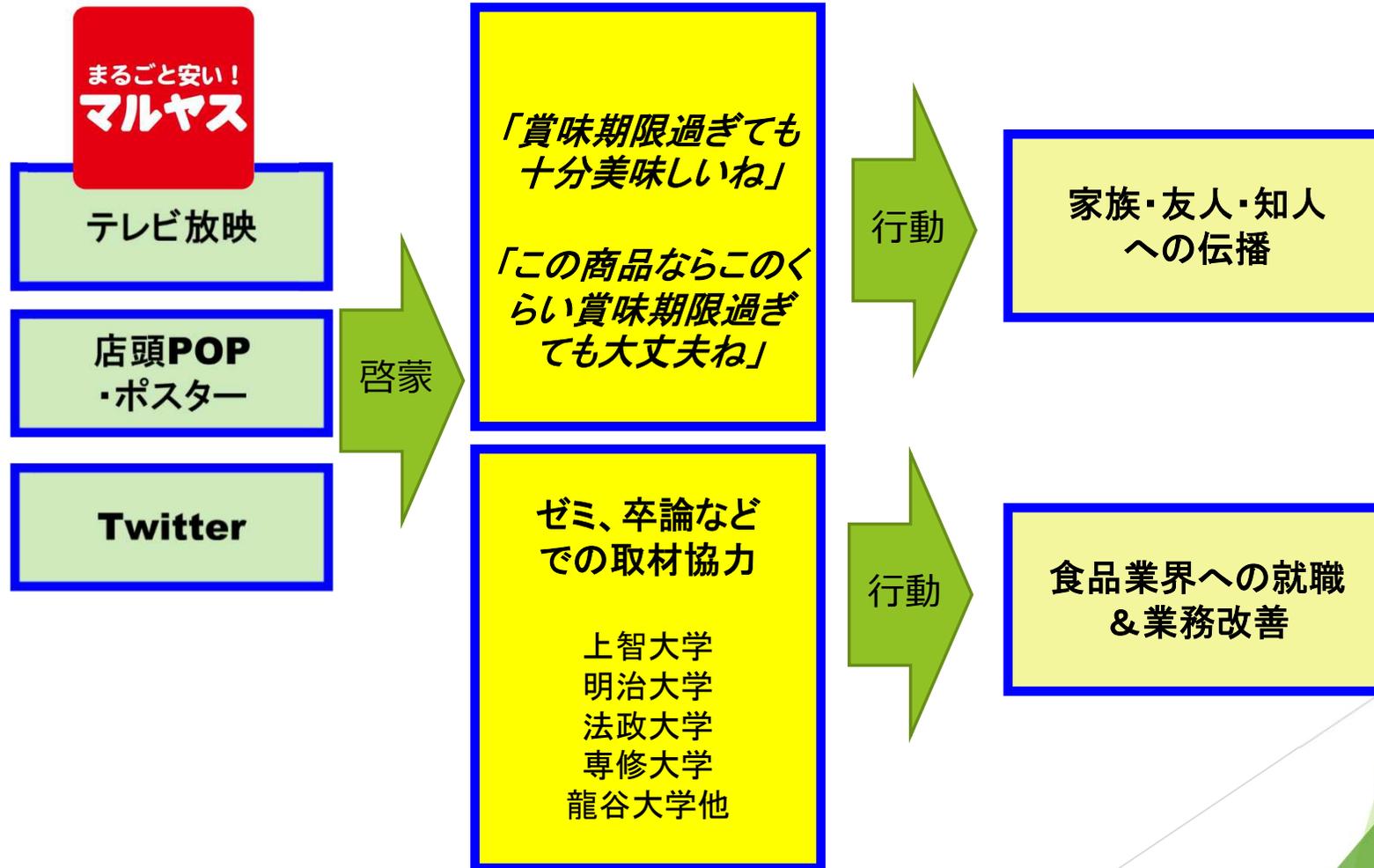


最近話題の配達型
コンビニからの引
取り品



ビジネス番組
SDGs 番組
ニュース番組など
通じて消費者 &
業界関係者の啓蒙

消費者や学生さんへの啓蒙



SDGs・食品ロス削減に向けたビジネスモデル



今後のマルヤス

マルヤス1店舗の出店で年間150トンの食品ロス削減ができ、4店舗で年間600トン、すなわち日本の食品ロスの約1万分の1（0.01%）を削減しています。

今後も少しずつ出店を行い、以下を目標に努力してまいります。

**SDGs最終年度である2030年に
日本の食品ロスの【1%】（約5～6万トン）を削減**

本日はご清聴ありがとうございました。